



平成22年4月22日

各 位

タツタ電線株式会社
(代表者名) 取締役社長 藤江 修也
(コード番号5809 東証・大証第1部)
(問合せ先) 取締役 総務部 経理・財務担当部長 松本 一郎
TEL (06) 6721-3011 (代表)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成22年3月期第4四半期において特別損失が発生することと最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の業績予想について下記の通り修正いたします。

1. 平成22年3月期通期連結業績予想値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り当期純利益
前回発表予想(A) (平成21年10月22日発表)	35,500	750	800	550	8円44銭
今回発表予想(B)	35,400	810	870	400	6円14銭
増減額(B-A)	△100	60	70	△150	—
増減率(%)	△0.3	8.0	8.8	△27.3	—
(ご参考) 前期実績	44,469	391	482	387	5円77銭

修正の理由

売上高は、建設投資の回復遅れによる建設・電販分野の電線需要の減少により前回予想値を下回る見込みであります。

営業利益及び経常利益は、シールドフィルムを中心とする電子材料需要の伸長により前回予想値を上回りますが、当期純利益は、特別損失の増加により前回予想値を下回る見込みであります。

2. 特別損失の発生について

(1) 債務保証損失引当金繰入額

当社は、出資先の借入金に対して債務保証を行なっていますが、債務保証に係る損失に備えるため、出資先の財政状態を勘案して必要額を計上することを予定しております。繰入予定額は、2億2千万円であり、平成22年3月期第4四半期において「債務保証損失引当金繰入額」として特別損失に計上する予定であります。

(2) 環境安全対策引当金繰入額

当社は、「ポリ塩化ビフェニル（PCB）廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に基づき、PCB廃棄物を保管しておりますが、その処理費用について合理的な見積もりが可能となったことから、平成22年3月期第4四半期において、「環境安全対策引当金繰入額」として特別損失に6千9百万円を計上する予定であります。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づく将来の業績に与える不確実な要因の仮定を前提としています。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上